

運動会について

6月3日(土)に、令和5年度の運動会を実施いたします。今年度の運動会のスローガンは、「全力をつくせ 全員主役だ 西部っ子」です。

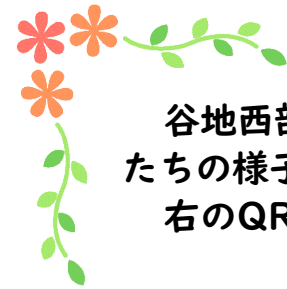
種目等については、昨年度までと同様ですが、来校者や観覧場所の制限は設けておりません。できるだけ多くの方からご来校いただき、一生懸命がんばる子供たちにあたたかい声援をお願いしたいと存じます。

なお、「ニューウェーブ紅花」に関しましては、一般の方の参加も歓迎いたしますので、子供たちと一緒に踊っていただけたらと思います。



【運動会 児童役員】

	〈紅組〉	〈白組〉
組 頭	⑥田宮佳直	⑥宇野蓮人
副 組 頭	⑥本明幸花 ⑤小野未歩	⑥宇野愛絆 ⑤宇野陽翔
応 援 団 員	⑤竹屋蓮人	⑤堀米 愛
	④堀米唯葵 ④宇野結愛	④齋藤慎太 ④阿部未依
スローガン・アナウンス担当	⑥齋藤晴太 ⑤鈴木 蓮	⑥阿部香凜 ④宇野 健
	④宇野遥馬	④山口 紬



谷地西部小学校ホームページで、日常の子供たちの様子を紹介しています。
右のQRコードよりアクセスしてください。



【6月の主な行事予定】

1日(木)	安全点検	14日(水)	委員会活動
3日(土)	運動会 (荒天の場合は登校日)	15日(木)	通学班会
4日(日)	運動会予備日	16日(金)	職員会議
5日(月)	振替休業日	19日(月)	不審者対応避難訓練
6日(火)	弁当日 (5日が運動会の場合は休業日)	20日(火)	尿検査
7日(水)	図書見本市	21日(水)	クラブ
8日(木)	歯科検診	24日(土)	KGK
9日(金)	校内授業研究会5・6年	26日(月)	主任児童委員訪問
13日(火)	児童による授業参観 人権の花植え	27日(火)	子ども文庫
		28日(水)	校内授業研究会3・4年
		30日(金)	認知症サポーター講座

学校通信



耕

河北町立谷地西部小学校

令和5年5月31日

No. 305

電話 71-1108

教育目標 誰一人取り残さない 子供が育つ学校づくり

挑戦できる「環境づくり」

「挑戦」「チャレンジ」教育現場でよく使われる言葉です。本校においても、育成を目指す3つの資質・能力のひとつに、【考え抜く力『挑戦と創造』】があります。何事に対しても粘り強く「挑戦」してほしい。先輩たちがつくり上げてきた伝統を大切にしながらも、新しい文化をつくってほしい、という願いを込めています。(願いがあるということは、本校の課題になっているということにもなります。)

小さい子供は、新しいことに興味津々です。新しいことを覚えたり技を身につけたりすることに対して貪欲です。ストップをかけなくてはいけないほど、何でも自分でやりたがります。20数年前の我が子のことを思い返してみても、「僕が僕が。」と、できもしないのにやろうとしていました。それが、いつしか「挑戦しなさい。」「あきらめないで、最後までやり通しなさい。」という声掛けが必要になってくるのです。

原因は様々考えられます。その一つに、「失敗をこわがる」ことがあると考えています。失敗すれば叱られるだけでなく、責任を問われてしまいます。だから、人と同じことをした方がいい、新しいことではなく、言われたことをやっていたら安心。そういった思考になっているのではないのでしょうか。また、新しいことを始める時には、かなりの労力が必要になります。これらは、子供だけでなく我々大人にも十分当てはまることです。

そこで、本校では、「心理的安全性の確保」ということを学校経営の根底におき、教職員はもちろん、子供たちとも共有しています。「失敗するのは当たり前」「失敗したら何度でもやり直せばいい」「成功するまでやり直せば、それまでの失敗は全て成功のために必要なことになる」「失敗をこわがらないで、まずやってみる」ということを大切にしています。

そのためにも、まずは、教職員が失敗することをおそれず、自分で考えてやってみる。たとえ失敗したとしても、やり直しをしたり、それを今後の学びにつなげたりしていく。そんな大人の姿を見せていけば、子供も安心して新しいことに取り組んではいけるのではないかと考えています。さらに必要なことは、失敗を許してくれる環境をつくり、失敗しても責めない、許し合える関係性を醸成していくも大事になってきます。

決して容易なことではないと認識しています。しかし、学校に関わる全ての人の共通理解のもと学校をつくり続けていくことで、西部小学校が、「子供も大人も、安心して、自ら学び、自ら育っていく」場所になると信じています。

校長 白田 敏幸

1年生を迎える会

4月26日(水)3校時に、1年生を迎える会を行いました。

1学期が始まってすぐに、5・6年生が会の準備に取り掛かりました。1年生に楽しんでもらうことを上位目標【人を大切にする力】として、企画、準備を進めてきました。また、これまでの先輩方が残してくれた伝統を守りながらも、自分たちのカラーを出そうとし、新たな取り組みも企画することができました。【考え抜く力】

「さんぽ」の音楽と手拍子に合わせて、高学年と手をつなぎながら1年生が入場しました。会の中では、「どろけい(泥棒と警察に分かれてのおにごっこ)」や「だるまさんがころんだ」をして楽しんだり、1年生へメダルのプレゼントをしたりしました。

5・6年生は、自分の役割をしっかりと自覚しながら会の運営にあたることができました。【自ら行動する力】

全校生がいっしょに1年生の入学をお祝いできる会。肌寒い日でしたが、体育館にはあったかい空気が流れていました。



1年生と6年生が手をつないでの入場



全校だるまさんがころんだ



メダルのプレゼント
1年生嬉しそうです。



1年生と高学年で記念撮影

トライアングルコーナー

【令和5年度 PTA 役員紹介】

PTA 会長 堀米 亮平

今年度 PTA 会長を務めさせていただくこととなりました。初めてのことで不慣れな点もあると思います。PTA の皆様、先生方、地区の方々と協力しながら西部小らしい学校にし、親と子それぞれが成長できるようにしていきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

PTA 副会長 齋藤 耕宏

西部小学校の子供たちが、楽しく安全に学べるような学校づくりを、地域の方や先生方と一緒にがんばっていききたい思います。子供たちが大人になってからも、西部小学校でよかった!!と思ってもらいたいと考えています。一年間、ご協力よろしくお願いいたします。

PTA 副会長 宇野 忍

楽しい学校生活になるように、先生方や皆様といっしょに協力して、少しでもお役に立てるようにがんばりますので、よろしくお願いいたします。

学校支援部長 阿部 洋平

西部小学校らしく、保護者、地域、先生方チームで子供たちを守り育てていきたいと考えております。

子供たちの笑顔を通して、学校だけでなく、西部地区全体が元気になるよう、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

